様式第二　許可申請書（土地の形質変更）

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の許可申請書　　記入例

宅地造成及び特定盛土等規制法 { 第12条第1項 / ~~第30条第1項~~ } の規定により、 許可を申請します。 令和〇年〇月〇日 目黒区長　あて 申請者　氏名　(株)〇〇不動産 代表取締役　〇〇　〇〇	※手数料欄

1　工事主住所氏名 （法人役員住所氏名）	(株)〇〇不動産　代表取締役　〇〇　〇〇 (東京都目黒区▲▲〇-〇-〇　)				
2　設計者住所氏名	(株)〇〇設計　代表取締役　〇〇　〇〇				
3　工事施行者住所氏名	〇〇建設（株）　代表取締役　〇〇　〇〇				
4　土地の所在地及び地番 （代表地点の緯度経度）	目黒区上目黒二丁目〇番〇、〇 （緯度：北緯35度38分28秒、 経度：東経139度41分55秒）				
5　土地の面積	〇〇〇.〇〇平方メートル				
6　工事着手前の土地利用状況	宅地				
7　工事完了後の土地利用	宅地（共同住宅）				
8　盛土のタイプ	(平地盛土)・腹付け盛土 ・谷埋め盛土				
9　土地の地形	渓流等への該当　有・(無)				
10　工事の概要 イ　盛土又は切土の高さ	盛土〇.〇〇～〇.〇〇、切土〇.〇〇～〇.〇〇　メートル				
ロ　盛土又は切土をする土地の面積	盛土〇.〇〇（うち30cm超〇.〇〇）、 切土〇.〇〇（うち30cm超〇.〇〇）　平方メートル				
ハ　盛土又は切土の土量	盛土	〇.〇〇立方メートル			
	切土	〇.〇〇立方メートル			
ニ　擁壁	番号	構造	高さ	延長	
	1	RC	1.50メートル	5.00メートル	
ホ　崖面崩壊防止施設	番号	種類	高さ	延長	
			メートル	メートル	
ヘ　排水施設	番号	種類	内法寸法	延長	
	1	コンクリート側溝	20センチメートル	12.00メートル	

	ト　崖面の保護の方法	擁壁			
	チ　崖面以外の地表面の保護の方法	コンクリートたたき、芝張			
	リ　工事中の危害防止のための措置	万能鋼板による仮囲い			
	ヌ　そ の 他 の 措 置	雨水等の処理は釜場を設けポンプアップにて下水に流す			
	ル　工事着手予定年月日	令和〇年　〇月　〇日			
	ヲ　工事完了予定年月日	令和〇年　〇月　〇日			
	ワ　工 程 の 概 要	仮設工→掘削･床付→擁壁工→埋戻工→排水工→整地			
11　そ の 他 必 要 な 事 項		道路占用許可、下水道協議、建築確認申請			

※受　付　欄	※決　裁　欄	※　許可に当たって付した条件	※許　可　番　号　欄
年　月　日			年　月　日
第　号			第　号
係員氏名			係員氏名

〔注意〕

1　※印のある欄は記入しないでください。

2　申請者、1欄の工事主、2欄の設計者又は3欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。

3　1欄の工事主が法人であるときは、工事主住所氏名のほか、当該法人の役員住所氏名を記入してください。

4　2欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含むときは、氏名の横に〇印を付してください。

5　3欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出てください。

6　4欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入してください。

7　8欄は、該当する盛土タイプに〇印を付してください(複数選択可)。

8　9欄は、渓流等(令第7条第2項第2号に規定する土地をいう。)への該当の有無のいずれかに〇印を付してください。

9　11欄は、宅地造成又は特定盛土等に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。

10　本申請書及び添付書類に記載された個人情報は、宅地造成又は特定盛土等規制法の運用を目的として、市町村等の行政機関への情報提供及び許可情報の公表に利用いたします。